

櫻守の会

2019年11月1日(通巻246号)
発行：櫻守の会代表 近藤 茂
〒665-0845 宝塚市栄町3-4-10-505
会員数 112名(10月25日現在)
HP：<https://www.sakuramori.net/>

2019年11月 《山手台の活動》

近藤秀幸

櫻守の会20周年記念から早や6か月が経ちました。月日が経つのは早いものです。私もこの会に入って20年が過ぎました。振り返ってみるといろいろなことがありました。会員も多い時は280名と懐かしい限りです。しかし今は会員も少なくなり高齢化してきました。私も無理をし過ぎて、体のいたるところの部品が痛み出し、潤滑油を挿さなければならない状態で思うようにいかなくなりました。今は自分のペースで体を動かしている状態です。

特に気になる場所は山手台で、時間の許す限り通っている。月1回の活動日では間に合わないことがあり、やっていると次から次へと気になる場所が出てくるが、特に夏場の草刈りは大変だ。草刈りをしていると植物の勢力争いを目にするのがよくある。樹木の生い茂っているところは日が差さないため草は生えていない、伐採して日が当たると草が生えだす、落葉樹の林はシダが生える。今山手台の小屋の前の斜面はオオキンケイギク、センダングサ、セイタカアワダチソウの勢力争いが続いており、下の方はヌスビトハギと各分野に分かれている。オオキンケイギクとセンダングサは繁殖力がどちらも旺盛で種と根から増えて行くので、咲く前に引き抜くか刈り取ることだが、そう簡単ではない。その他イタドリもほっておくと群生しだす。木で繁殖しやすいものは根が横に広がるものが多い。ニセアカシヤ、アカメガシワ、ウルシ系は種の落下からも増える。ヤマナラシなども根が横に伸びて繁殖する。クズは根気よく根を掘り起こした結果今はかなり少なくなった。

山桜は種をまいてもなかなか芽を出さないが、山手台の階段の目地に今年もたくさん芽を出した。もみじも然りで自然とうまく適応している。観葉植物は手入れが必要で、山手台では春はスイセン、秋はコスモスと咲き誇るが、コスモスは花が咲くまでには雑草との戦いで何回か草引きをしなければならない。雑草の中のコスモスかコスモスの中の雑草かで花の観賞が変わる。自然相手は何事も定期的に手を加えなければ元に戻り、雑草に覆われてジャングル化してしまう。少しでも現状維持するためには櫻守の会の活動が大切だ。今里山では整備ができていないため、猿、猪、鹿、熊などの動物が民家近くまで安全地帯と意識して降りてきていると考えられるが、これらの動物は里山周辺を整備すると警戒してあまり降りてこないと思われる。この問題も少子高齢化で里山を必要としなくなったからかもしれない。里山整備の手助けとして櫻守の会が活動していることを誇りに思いたい。



オオキンケイギクとの闘い：以前は総出で根から抜いたが最近では刈払機で刈取り

..... 目次

- P1 序文
- P2～P5 活動報告 : 桜の園 亦楽山荘・ゆずり葉の森・青葉台・山手台・武庫山の森
- P5～P6 イベント報告 : 第3回廃線敷草刈報告・自然観察会
- P6～P7 お知らせ・案内：運営委員会報告・武庫川エコハイク・会員消息
- P8 会員紹介
- P8 活動予定(11月・12月)

＜ 活 動 報 告 ＞

桜の園 (亦楽山荘)

濱野秀穂

9月28日(土) 曇り 参加者19名

天気予報では、午後から雨の予報もあり、小学校の運動会の日にも重なり、参加者に影響か。大変湿気が多く、少し歩くだけで汗が出る蒸し暑さの中、作業に取り組みました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備	桜坂上部	常緑樹の伐採、桜周辺の除伐他	10名	濱野
園路整備	赤松道 他	園路周辺整備(城ヶ丘～赤松～つつじが丘展望所)	7名	坂田
その他		自然観察会下見、他	2名	

・森の整備(桜坂上部)

前回からの継続として、桜坂上部で作業道際のネジギを伐採し、大きなソヨゴ伐採の掛り木になるネジギも伐採。続いてチェーンソーを使い、日差しの邪魔をしている大きな斜めになったソヨゴ(凡そ40cm)を伐採する。枝葉も大きく張っておりこの処理に午前中いっぱいでは処理できず。特に、本体の胴切り移動に大汗をかく。一方、斜面の桜周りの除伐、常緑樹の間伐を午後から本格的に行うが、上部東斜面の間伐を次回に残すこととなった。

また、作業道の階段の補修も資材を現地調達して並行して行った。むし暑さでばて気味となり、若干早めに下山した。(濱野)

・園路整備(城ヶ丘～つつじが丘展望所)

各自分担して鉄筋を2本ずつリュックへ。途中隔水亭への分岐地点でデポしてあった杉丸太3本(2m)を確保、城ヶ丘広場まであがり、隔水亭方面への進入路への視界が狭く分かりにくいことから、その周辺を除伐、不慣れなハイカーにもルートがわかりやすいように改善した。そのあと赤松ビューポイントまで、朽ちて欠落したステップの横木を交換しながら進み、昼食。午後は、園路を整備しながらつつじヶ丘まで進み、つつじヶ丘では周辺に繁茂したススキや雑草、雑木を処理し景観を改善した。作業終了後はササラ沢から滝道を下り下山した。(坂田)



つつじが丘の景観改善

10月04日(金) 晴れ 参加者21名(内1名 実習生)

昨晚の雨も上がり、秋晴れの晴天となり、風が吹けば木陰では気持ち良い天気となりました。また、今年の芋煮会の参加者募集も始まりました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備	桜坂上部	常緑樹の伐採、周辺の除伐他	10名	濱野
伐採	遠見の道	枯れ松、枯れコナラ伐採、園路周辺整備	5名	加賀野
その他	遠見口倉庫	倉庫周辺の整理	4名	坂田
その他		教育実習生の対応	2名	近藤

・森の整備（桜坂上部）

前回からの継続として実生のサクラの日差しの邪魔をしていた大きなリョウブの木3本をチェーンソーで伐採する。境界線近くの枯れたリョウブの処理を行い、また上部のネジキの木も伐採した。同時に境界近くも間伐を行なった。一方、別働隊は、上部東斜面の低木の間伐と、ネジキ、カキの木、その他、常緑樹の伐採も行い、日当たりのよい斜面とした。（濱野）

桜坂上部、間伐作業 ⇒



・伐採（遠見の道）

隔水亭から、チェーンソー、大鋸、ロープを持ち上がり、遠見の道赤松植樹地～平坦な尾根部にて、4名は園路脇の約2mの崖縁にあるφ約20cm、高さ約15mの枯れ松を伐採したが倒伏時に先端部が掛かり木になると共に、切り口部が園路にほぼ垂直に突っ込んでしまったため引き倒しに時間を要したが、上方をロープで支持した状態で切り口部を玉切りした後引き落とすことで処理出来た。午後には園路脇のφ約40cmの枯れコナラの伐採等を行った。一方、1名は赤松展望所から植樹地端までの園路周辺の整備をおこなった。（加賀野）



枯れコナラの伐採

10月09日（水） 晴れ 参加者19名

今日も、秋晴れの良い天候となり、作業には大変ありがたい季節になりました。前回からの継続作業を中心に実施しました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備	桜坂上部	常緑樹の伐採、桜周辺の除伐他	8名	濱野
伐採	遠見の道	枯れマツ、枯れコナラ伐採、周辺整備	8名	加賀野
その他	親水広場周辺	階段の清掃、ベンチの設置等	3名	

・森の整備（桜坂上部）

前回からの継続として、桜坂上部東斜面の高木（ネジキ、リョウブ、ヒサカキなど）の伐採、枯れたコナラの伐採、低木の間伐を引き続き行ない、日当たりのよい斜面づくりをした。急斜面の所は除外しますが、東斜面の間伐は当分続ける予定です。（濱野）

枯れマツの伐採作業 ⇒



・伐採（遠見の道）

隔水亭からチェーンソー等用具を運び上げ、途中城ヶ丘広場、赤松道ビューポイントで一息を入れながら、赤松展望所には11時頃到着した。午前中は赤松植樹地横の遠見の道で、大枝の折れたソヨゴと枯れ松3本の伐採を行った。午後には遠見の道尾根部に移動し比較的大径3本と、中小径4本の枯れコナラの伐採を行った。（加賀野）

9月25日(水) 晴れ 参加者 16名

予定を一部変更し、二班に分かれて作業をしました。①一班5名は陽光広場から逆瀬台小学校上のキツネの森に通じる園路の草刈と低木の伐採や枝の剪定をしました。これを終え、午後には小林堰堤下の行者山への園路脇の草刈などの整備。②二班 11名は行者山東観峰への登山道から西逆瀬台口に通じるバイパスと入り口広場の整備をしました。倒木の処理、枯れ松等の伐採処理、園路両脇の整備など。気温は30℃と高めだったが、秋空の下、時には心地良い秋風を感じながら作業を楽しみました。2時半に作業を完了。尚、宝塚 NPO センターより、丸太杭、鉄筋杭、刈払機用刃物の支給品を受領しました。



西逆瀬台口へのバイパス入口での倒木処理

10月22日(火・祝) 曇り後晴れ 参加者 24名 (内1名 体験参加)

天気予報がころころ変わり一喜一憂させられたが、昨夜の雨もあがり活動に適した気候となった。若い女性の体験参加者も加わり、森の整備や草刈りを行った。作業の概要は下記の通りです。

1. 南斜面の草刈り・枯れ松伐採など (6名)

午前2名、午後6名の陣容で枯れ松7本の伐倒・整理をし、斜面のコセンダングサ(アメリカセンダングサは間違い)が群生している箇所を重点的に刈払機で草刈りを行った。なお午前中は4名が環境学習の準備に従事した。

2. 噴水広場東側斜面の整備 (14名)

噴水広場東側斜面で、かなり大きなソゴゴやコナラの伐倒および密生してきた低木の伐採を行った。森がかなり明るくなった。

3. アジサイロード脇公園の草刈りなど (4名)

刈払機2台を使用して公園の草刈りを行い、この箇所での今年度の草刈りを終了した。またアカメガシワやコナラなどの5本伐採した。



噴水広場東斜面間伐中

10月6日(日) 晴 参加者 23名 (内1名 実習生)

10月、ようやく暑さが収まり、久しぶりに気持ちよく作業ができた。県立森林大学校生の川上さんの学外就業研修の最終日となり1班の伐採作業に参加。

1. 南谷堰堤周辺の森林整備 9名

景観改善の為、南堰堤右岸のアラカシをチルホール、チェーンソーを使って、ベテランの力を借りながら重心と逆の方向へ伐採した。その際、付近のソゴゴ等数本も取り除き周辺をすっきりとさせた。伐採はうまくいったが、枝葉処理に午前中かかった。午後には南堰堤の左岸に移動して、クスノキ等

常緑樹を除伐すると共にチェーンソーで枯れコナラ 2 本を伐採して周辺整理し見通しを良くした。

2. 北側フェンス沿いと斜面のササ刈り (継続) 5 名

午前中は広場北の斜面で、前回の続きのササ刈り、草刈り、灌木の剪定をしてすっきりさせた。午後は少し西、大きな桜のあたりへ移動し、植樹したモミジを覆っている竹やササを切って回った。もう少し西の林の中にまだ少し竹が残ったが、これは落葉期になってから切って回ることにして作業完了とした。



アラカシの伐採

3. 北谷堰堤下流の草刈り 7 名

刈払い機 3 台使用、上記平地部分に加え、中央道へ至る園路周辺の草刈り。ガソリンの在庫がなくなり、急遽調達に走ったが結果的には刈払い機でできる範囲が狭かったこともあり、午前中も早い時期に作業終了、買わなくとも十分間に合った。その後は堰堤下流左右の斜面の除伐。だいぶすっきりしてきたが、笹が生い茂る入口左岸堤防斜面は途中で時間切れとなり次回以降に持ち越しとなった。

10月19日(土) 曇り一時雨 参加者 8名

前日から雨、当日の予報も雨だったが、夜が明けると曇り空。今にも降り出しそうな空模様ながら 8 名が参加した。作業予定を変更し 1 班 6 名でルート进行、台風 19 号で倒れたコナラや落ち枝の処理などを行った。2 名は広場周辺で植樹、花壇の手入れをした。午後から雨予報で雲行きも怪しくなってきたので午前中で作業を終え解散した。

・台風 19 号で倒れたコナラとルート上の落ち枝処理他 (宝松苑ルート) 6 名

まずは台風 19 号で倒れたコナラの処理、枝葉が多く掛かり木になっており慎重に地面に降ろしたので時間が掛かった。そのあと、県に太い枯コナラとヤシャブシ 2 本を伐採してもらった、大櫻 3 号の下へ移動。巻き添え木の処理やヤシャブシの枝葉の整理をした。

★ 県には、①櫻守の会では手に余る大口径の枯コナラ、道路・住宅に近くでチェーンソーの騒音が心配な枯コナラ伐採 ②伐採したいが危険で手を出せなかった大木 (ヤシャブシ 2、センダン 1) の伐採 ③北側道路上林内急斜面の、一昨年の台風で倒れた大コナラの処理 ④東側道路フェンスの外側のササ刈り (高所作業で危険) を依頼していて、あと少しで完了の予定です。

< イベント 報告 >

廃線敷草刈報告

加賀野 久生

10月11日(金) 曇り 参加者 21名

大型で非常に強い台風 19 号来襲の前日で蒸し暑い一日となりましたが、21 名と多くの会員が参加頂きました。前回(8月7日)の草刈りから 2 ヶ月強、猛暑と平年並みの降水により、日当たりの良い場所では草木は大きく成長していました。どんよりした平日で一般ハイカーの来訪は少なめでしたが、園



僧川・武庫川合流点の草刈り：ビフォー → アフター

児約 30 名が屋外授業で来園し、お弁当を取るなど宝塚市側廃線敷に約 2 時間逗留し近辺では刈払機の使用を止めるなど安全には十分注意して作業を進めました。

また会員から刈払機3台を借用し、刈払機8台（前回は5台）態勢で行いましたが、展望広場横の土砂崩れ部など作業範囲を広げたことなどにより、8月と同様に12時過ぎまで掛かってしまいました。蒸し暑さもあって作業中にはかなり汗をかく程となりました。大変お疲れ様でした。

自然観察会

竹島 洋子

10月1日（火）晴れ 参加者13人

今年2回目の自然観察会は武田尾の廃線跡を歩きました。天候に恵まれて、残暑の蒸し暑い日でしたが、13人が集まりました。集合場所に行く前にバス道で数日前に発見したガガイモの大きな実がまだ無事であることを数人で確認しました。



園入口のヤブサンザシを観察する



ゴンズイの実

いつも通る廃線跡の入口にあるヤブ

サンザシですが、地味な目立たない薄緑色の小さな花が咲く木ですが、貴重な種で個体数が少なく山に自生することは珍しいので大切に守りたい木です。次にリンボクが丁度見頃だと期待していたのですが、まだ殆どが蕾でがっかりでした。キハギの花も時期が過ぎていたのですが株が随分と増えてきた。春先に咲くダンコウバイとアブラチャンの花はよく似ているのですが実の大きさが全然違うのを確認しました。タブノキ、キブシ、キササゲ、クマノミズキ、ゴンズイ、ミツバウツギ等秋はいろいろな実を見る事が出来て、とても有意義な観察会でした。午後からは一部の人が赤い吊橋を渡って武庫川右岸の植物観察も行われました。

< お知らせ・案内 >

運営委員会（9月度）報告

代表 近藤 茂

日時：2019年9月30日（金） 9:50～12:15

場所：ぷらざこむ1 25A 会議室

（議題）

① 9月度実施行事の振り返り&報告事項：

- 1) 新人研修会・・・9月6日 6名参加 気温が高くて大汗をかいたが、有効な研修であった。
- 2) 「ひょうご森の日」のイベントに下記の4日間をエントリーした。多数の参加希望者を期待。
10/14：ゆずり葉の森、10/22：山手台、11/3：武庫山の森、11/7：桜の園・亦楽山荘
- 3) 兵庫県立森林大学校の学生1名の学外就業体験を受け入れている。（9/17～10/6 4日間）

② 環境学習支援実施計画

- 1) 中山桜台小 10月29日（火）予備11月8日（金）学校林 主担当：武原、大形さん
実施場所が少々荒れているので、事前に担当2名で整備する。
- 2) 美座小 11月15日（金）予備11月20日（水）桜の園 主担当：上田威さん
- 3) 逆瀬台小 11月28日（木）桜の園（雨天時は三田・人博へ）主担当：上田威さん
参加できる方は、主担当まで連絡をお願いします。

- ③ 芋煮会 計画の概要と準備状況
 今年は猪と鶏の2種類の芋煮。詳細は10月度会報の「お知らせ」欄を見てください。
- ④ 会則の改訂案審議・・・保険の見直しに伴う12条の変更、併せて4条の表現を修正する改訂案を作成した。来年度の総会に提案する。来年3月時点で会則は未改訂であるが、「来年度の保険料としてスポーツ安全保険の800円を3月に徴収する」ことを確認した。
- ⑤ 桜の園・亦楽山荘の樹木調査・・・調査チーム参加者を募ったところ12名の希望者があった。
 ・予備研修会・・・9月24日に実施 土井講師から樹木の見分け方について学んだ後、岡調査チームリーダーより進め方について提案があった。
 ・実地調査・・・9月29日に第1回を実施。月に1～3回 半日程度 当面は亦楽山荘の活動日以外の日で行う。実施状況、調査結果などの会員への周知方法は、別途考える。
- ⑥ 助成金関係
 1) 2019年度の実施状況・・・(北摂里山魅力づくり応援事業)概ね計画通り進行している。
 2) 2020年度の提案案件・・・実施したい案件があれば提案してください。
- ⑦ 活動地の予備ノコギリ・・・使用中&未使用 合計で約200個あり。有効利用方法について審議した

武庫川エコハイク第149回「武庫川溪谷と桜の園ハイク」

エコグループ・武庫川

今回は秋の武庫川溪谷を歩きV字谷の景観、自然環境、
 伝承などを知り、紅葉の桜の園を訪ねませんか

日 時：2019年11月23日(土) 雨天中止

集 合：JR三田線「西宮名塩駅」改札口出て左側デッキ 9時30分

ル ー ト：JR西宮名塩駅前～くらがり街道～福知山線廃線跡～親水広場/桜の園
 「亦楽山荘(えきらくさんそう)」園内周遊～廃線跡～温泉橋～JR武田尾駅

解 散：15時ごろ JR武田尾駅前 (約8.5km・一般向き)

参加費：100円 (保険代、資料代)

申込み：不要 (当日集合場所にお越しください)

持ち物：弁当、飲み物(多めに)、雨具、懐中電灯(トンネルがあります)

服 装：ハイキングできる服装、滑りにくい靴

*お問合せ：エコグループ・武庫川 携帯090-7763-6763 (上田)
 URL：<http://ecomukogawa.web.fc2.com/>

会員消息

事務局

10月は会員の異動はありませんでした。

(ご参考：会員数の推移)

123名/2017年末 → 120名/2018年末 → 112名/2019年10月現在

本年中今月までの新入会者数：6名

本年中今月までの退会者数：14名

今年は5月末の109名を底にして現在は112名と挽回傾向にあります。

今後とも皆で「櫻守の会」の地道なプロモーション活動を心がけていきましょう。

< 会 員 紹 介 >

森本 理 さん

今年6月に会員となりました森本理です。昭和30年生まれで、三重県伊賀上野市出身です。高校まで三重県、大学は関西、社会人では関東の製造会社に就職した為 主に関東ですごしました。昨年6月に最終勤務先の千葉県市原市で退職しました。退職後の住まいは、女房の両親の介護等を考慮し、女房の実家の近くということで、最終的に西宮市に住むことになりました。サラリーマン時代、人生の先輩諸氏より、退職後の生活は、サラリーマン時代同様、極力、家にいない事（家にいると女房が嫌がる）と言われていましたので、趣味といえるかどうか不明ですが、お友達をつくるということも考え、参加できるサークルには全て入ることにしました。その内容は下記の4サークルです。

- ① 山歩き：山の会 こまくさ 入会
- ② 囲碁：西宮市宮水学園入学し 囲碁クラブ 入会
- ③ 硬式テニス：阪神シニアカレッジに入学し テニスクラブ 入会
- ④ ボランティア活動：里山保全の活動

今年 NHK で放送された櫻守の会を観て興味を持ち 今回入会させて頂きました。
参加できる日は極力活動参加したいと考えていますので、今後共 宜しく願います。

< 活 動 予 定 (11 月 ・ 12 月) >

月別行事予定表

11 月	場所等	12 月	場所等
11 月 1 日 (金)	桜の園・亦楽山荘	12 月 1 日 (日)	武庫山の森
11 月 3 日 (日)	武庫山の森	12 月 6 日 (金)	桜の園・亦楽山荘
11 月 7 日 (木)	桜の園・亦楽山荘	12 月 9 日 (月)	ゆずり葉の森
11 月 8 日 (金)	中山桜台小 環境学習	12 月 12 日 (木)	桜の園・亦楽山荘
11 月 11 日 (月)	ゆずり葉の森	12 月 17 日 (火)	山手台
11 月 13 日 (水)	芋煮会/桜の園	12 月 21 日 (土)	武庫山の森
11 月 14 日 (木)	芋煮会予備日	12 月 25 日 (水)	会報印刷 (ぷらざこむ)
11 月 15 日 (水)	美座小 環境学習	12 月 26 日 (木)	青葉台
11 月 16 日 (土)	武庫山の森	12 月 28 日 (土)	桜の園・亦楽山荘
11 月 19 日 (火)	山手台		
11 月 23 日 (土)	桜の園・亦楽山荘		
11 月 27 日 (水)	青葉台		
11 月 28 日 (木)	逆瀬台小 環境学習		
11 月 29 日 (金)	会報印刷 (ぷらざこむ)		

集合時間 : 桜の園・亦楽山荘・・・親水広場 9 時 50 分、武庫山の森 9 時 50 分
他の3活動地は9時30分。

天 候 : 当日朝 6 時 55 分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも
降水確率 60%以上の時は中止します。

< 編集後記 >

収穫の秋、スポーツの秋、食欲の秋……充実感いっぱいのこの時期に私たちは今年も武田尾で「芋煮会」を楽しめます。一方、「台風 15、19、21 号」で生活基盤のほとんど（全て）を喪失した方々を思うとき、私たちには何ができるのだろうか……考えさせられる今年の秋です。（山岡 記）